

令和6年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	9-	4
会計	款	項
一般	3	1 1

事業名	障害者地域生活支援事業
施 策	3 みんなが活躍できる地域共生社会をつくるために
施 策	3-4 障がい者福祉の推進

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	障がいのある方とその家族	目的 (対象がどのような状態になっているか)	障がいのある方とその家族が、地域で自立した日常生活や社会生活を営み、安心して暮らせるよう支援する。
事業内容	・障がいの状況に応じて、障害者総合支援法に規定する地域生活支援事業として、日常生活用具給付、移動支援及び日中一時支援等の各種障害福祉サービスの給付と、手話通訳者等派遣事業や基幹相談支援事業を実施します。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)
	1						
	2						
	3						
	4						
	5						

		令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (予算)
全体事業費 (千円)		46,746	55,410	63,177
財源 内訳	うち一般財源	28,842	38,762	24,478

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A達成できた
		町閑与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
総合評価	II 継 続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	障害者の地域活動や、相談、就労支援の拠点となるような集う場の確保が必要である。	③取組の課題	重層的支援体制における地域活動支援センターとしての役割を十分に果たせていない。
②R6年度に実施した取り組み	地域活動支援センターを開設し障がい者の居場所、創作活動の場として取り組みを開始しました。	④今後の改善計画	地域活動支援センターが中心となり、世代や属性を超えて交流できる居場所の確保など地域活動の活性化を図る。